

年頭あいさつ 「基礎を大事に」 温泉の仕上がりの年

平成 28 年の年頭あいさつが、仕事始めの 1 月 4 日、城西病院のリハビリセンターで城西グループの職員を一堂に集めて行われました。

年頭あいさつで多田正毅理事長は「病院は人と人の付き合いの多い場所。人間関係が基礎で、その基礎を大事にしていきましょう」と訓示。さらに、昨年 11 月に工事に着手した温泉を介護老人保健施設「すばる」の通所リハビリテーション施設に触れ、「すべて優れた県産材の素晴らしい施設。温泉を利用した施設で、3 月いっぱい完成を予定している」と述べました。

引き続き、白石裕比湖病院長が「明るくいい職場にするために頑張りたい」と抱負を語りました。

鈴木茂企画室長から「朝は希望に目覚め 昼は努力に生き 夜は感謝に眠る」とした今年の標語が発表。全員で「今年も頑張ろう」を三唱して、新たな年のスタートを切りました。

平成 28 年 1 月 4 日

